

2年生1学期 生活科の学習



【学校案内】

5月12日、1年生に学校案内をしました。

子どもたちは、この日に向けて、事前準備を重ねてきました。自分が担当する部屋を管理する先生のところにインタビューに行き、そこで分かったことをポスターにまとめました。

「1年生が読めるように、平仮名で書こう。」

「ゆっくり説明した方が分かりやすいね。」

1年生に落一小を知ってもらうため、説明の練習にも取り組みました。

いよいよ、当日です。校内の地図を持って、1年生をむかえに行きます。はじめは、少し緊張している様子でしたが、徐々に打ち解け、にこにこ顔で案内をする2年生。1年生に対して優しく接することができました。「1年生と仲良くなれた！」と嬉しそうに話す子どもたちが頼もしく感じられました。

【やさいをそだてよう】

5月に植えた野菜の苗が育ち、実をつけました。ミニトマト、ピーマン、ナスの3種類から自分の育てたい野菜を選び、毎日のように水やりを続けていました。また、国語の「かんさつ名人になろう」の学習と合わせ、色や形、大きさなどを丁寧に観察をし、カードに表現することができました。

【ときどき わくわく まちたんけん】

6月16日と19日の2日にわたって、学区域を巡ってきました。とても暑い中、保護者の方にご協力をいただき、普段生活をしている町をゆっくり見て回りました。

いつも遊びに行っている、やよい公園や中井東公園、西坂公園、かば公園で子どもたちは新たな発見をしていました。



「公園の倉庫には何が入っているのだろう。」「看板にはどんなことが書いているのだろう。」様々な疑問も生まれました。

公園へ向かう途中では、「一の坂」「聖母坂通り」など道の名前について興味をもつ子もいました。

探検後は、発見したことについて学級で発表しました。同じ場所に行っても注目する物や場所が異なることも、生活科の学習の面白さだと思います。